



民俗・まなびの徑

コーヒーと けやき 珈琲と櫻

野本寛一 [近畿大学名誉教授／民俗学] =著

定価：本体 3500 円 [税別] / 四六判上製 / 360 頁

主 要 目 次

序章 コーヒーと桜餅

- I 自然との交感——桜のはなし／櫻ものがたり／木の香り／おはよう鶴鶴／鹿の糞／荒神信仰の振幅
- II まなびの旅——人生の水脈立てさん—山崎大抱と抱一會—／民俗、まなびの道づれ—八木洋行—／旅・人・宿／幼い銃後
- 終章 旅のおわりに——樹々を仰ぐ／環境変化のさざ波

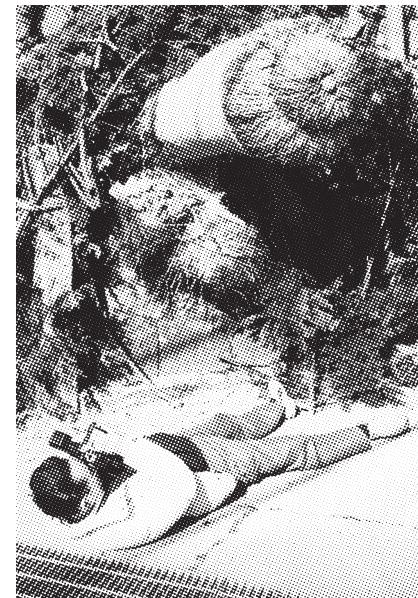
自分が直接聞き取った一次資料にこだわり、半世紀以上にわたり日本全国を歩き続けてきた著者が、これまでのフィールドワークを振り返りつつ、
日常に潜む民俗に目を向けたエッセイ集。

好評
既刊

麦の記憶 —民俗学のまなざしから

日本人はどのように麦を作り、食べてきたのか？

多様な農耕環境の中で「裏作」に組み込まれ、米を主役とする日本人の食生活を陰ながら支えてきた麦。現在では失われた栽培・加工方法、豊かな食法、麦の民俗を、フィールドワークによって蘇らせる。



「オマラ様」を撮影する著者

株式会社 七月社

〒182-0015 東京都調布市八雲台 2-24-6 電話：042-455-1385

七月 社	帳合・番線	野本寛一=著 民俗・まなびの徑 珈琲と櫻 四六判上製 / 360 頁 / 本体 3500 円 / 978-4-909544-46-9 C0039	冊
		野本寛一=著 麦の記憶 民俗学のまなざしから 四六判上製 / 352 頁 / 本体 3000 円 / 978-4-909544-25-4 C0039	

ご注文は JRC へ / FAX 03-3294-2177

*返品条件付き注文扱い

* JRC 経由ですべての取次への出荷が可能です